

第32回栃木県営都市公園写真コンクール講評
平成30年11月16日

総評

応募作品にピントがブレたものがなく、昨年と比べてレベルが上昇してきている。

カメラの性能がよくなってきていることも一つの要因ですが、三脚などを使用しきちんと撮影していることがわかりとれます。

選評

最優秀賞「ママ、気持ちいいね」 撮影場所：県中央公園

お母さんが落ち葉を離したところいいですね。背景を上手にぼかし、落ち葉とお母さんの手をブレずにしっかり止めて撮影してあります。

優秀賞「楽興の時」 撮影場所：日光だいや川公園

奥の方にピントを合わせて前をぼかす、被写体深度がいいです。三脚を使ってキチッと撮影している。

優秀賞「佳日」 撮影場所：日光田母沢御用邸記念公園

季節の光線をよくつかんでいる。秋の紅葉の良さと、桜の葉の落ちたところ対照的でよいです。その中で結婚式をうまく撮影している。

優秀賞「着地」 撮影場所：鬼怒グリーンパーク

まだ、右足が着地していないところをよくとらえ撮影している。被写体が動いている感じがよく伝わっている。

写真家 高野 康男